



第71回 宮城県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 開催要項

- 1 主催 宮城県高等学校体育連盟 宮城県教育委員会
- 2 主管 宮城県高等学校体育連盟バスケットボール専門部
- 3 後援 宮城県バスケットボール協会
- 4 期日 (1) 競技 令和4年6月3日(金)～6日(月)4日間
(2) 閉会式 令和4年6月6日(月)男子決勝戦終了後
- 5 会場 (1) 競技 【男女】・セキスイハイム・スーパーアリーナ
〒981-0122 宮城郡利府町菅谷字館40-1 TEL022-356-1122
【男子】・宮城県利府高等学校
〒981-0133 宮城郡利府町青葉台1丁目1-1 TEL022-356-3111
(2) 閉会式 ・セキスイハイム・スーパーアリーナ
〒981-0122 宮城郡利府町菅谷字館40-1 TEL022-356-1122
- 6 競技規則 現行、(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。
- 7 競技方法 各地区予選を通過したチームによるトーナメント方式優勝決定戦とする。
- 8 各地区代表校数

下記に記載された各地区予選を通過した代表チームで、代表校数は前年度の日本バスケットボール協会登録数の1/2切り上げ。前年度県新人大会の最終日が中止のため前年度新人大会より推薦を受けた男女各8チームをあわせた校数。

	仙 塩	仙 南	石 巻	大 崎	登 栗	本 吉	推 薦	計
男 子	17	7	4	7	4	2	8	49
女 子	17	6	3	5	3	2	8	44

- 9 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、宮城県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得た者に限る。
 - (3) 令和4年度の各都道府県バスケットボール協会を経て、(公財)日本バスケットボール協会に加盟したチーム及び登録された競技者であること。
 - (4) 年齢は、平成15年(2003年)4月2日以降に生まれた者とする。但し出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (6) 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (7) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)但し、一家転住等やむをえない場合は、宮城県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
 - (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属する高体連会長の承認を必要とする。
 - (9) 参加資格の特例については、以下の通りとする。
 - ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ. 上記(4)の但し書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1. 学校教育法第72条, 115条, 124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア. (公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年に渡る活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあたっては、年齢、終業年限とともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

- ウ. 各学校にあたっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ. 各学校にあたっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。
- (2) 大会参加に際し守るべき条件
- ア. 全国高等学校体育連盟開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておく等、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 10 引率・監督 (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

11 参加制限及び注意事項

- (1) チーム編成は、監督1名・コーチ1名・Aコーチ1名・マネージャー1名・学校代表者各1名・選手18名の合計23名とする。
- (2) 外国人留学生の参加については、エントリー18名のうち2名を上限としてコートへは5名中1名までとする。
- (3) ユニホームは、日本バスケットボール協会のユニホーム規定による。
 - ア. 淡色(白色)および濃色のユニホームを用意し、濃淡とも同一番号とする。
 - イ. ユニホームは、上下が同色のものでなければならない。
- (4) エントリーについては、メンバー用紙提出所に提出したメンバーとする。

- 12 参加費等 (1) 振込用紙に大会名・チーム名・金額内訳を必ず記入し、高校総体参加費及び年間資料代金は、地区予選終了時まで、プログラム代金は、代表者会議2日前までに下記口座に振り込むこと。
- (2) 手数料は各チームで負担すること。

○高校総体参加費	生徒1人500円×人数	最大9,000円 [全チーム]
○年間資料代金	2,000円	[全チーム]
○プログラム代金	3,000円	[県大会出場チーム]
○振込先	銀行名	ゆうちょ銀行
	口座名	宮城県高等学校体育連盟バスケットボール専門部
	口座番号	02200-8-135721

13 参加申込・チーム写真

- (1) 専門部HPよりダウンロードした参加申込書に必要事項を入力し、印刷・押印の上、代表者会議受付に提出すること。
- (2) チーム写真入りプログラム作成の為、参加申込書及びチーム写真の電子データを担当者へEメール送信をすること。チーム写真は、代表者会議時の提出も可とする。その際、写真の裏面に学校名・男女を記入すること。

14 組合せ・代表者会議

- (1) 日時 令和4年5月19日(木) 13:30~
- (2) 会場 仙台市広瀬文化センター
- (3) 参加者 各学校の顧問1名(男女で1名)とする。生徒は出席できません。

- 15 表彰 男女優勝チームにはカップ・賞状・優勝メダル、2位・3位には賞状を授与する。

- 16 新型コロナウイルス感染症対策 別紙「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守すること。

17 個人情報及び肖像権について

個人に関する情報は、本大会の利用目的以外に使用することはありません。但し、成績等や競技風景の撮影については、認められた報道機関により、公開されることがあります。

- 18 宿泊 各チームで手配して下さい。

[担当]
 宮城県高等学校体育連盟バスケットボール専門部
 総務部長 佐久間 亮一 (宮城県仙台第一高等学校)
 〒984-8561 仙台市若林区元茶畑4番地 TEL022-257-4501